

# 令和5年度事業報告

(令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで)

## I. 事業概要

令和5年度を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、国民生活や企業活動が活性化し、国内の経済は改善しつつある一方、長期化するロシアのウクライナ侵攻に加え、中東の地政学的リスクの高まり、世界的なエネルギー・原材料高騰による物価上昇、為替相場の円安進行、中国景気の減速リスク等が、国内の経済や金融政策に与える影響に注意する必要がある、トラック運送業界は「標準的な運賃」の収受、燃料高騰などの費用負担増大分の転嫁に引き続き取り組まざるを得ず、依然として厳しい経営環境下におかれています。

さらに、令和6年4月からの時間外労働時間の上限規制や改正改善基準告示の適用などの労働規制強化に伴う「物流の2024年問題」を背景に、ドライバーの労働時間の見直し、賃金対策などへの対応が急務となっています。

このような中、静岡県トラック協会は、安全・安心で良質なトラック輸送サービスを常に実現できるよう、交通・労災事故防止対策、経営改善対策、環境対策、適正化事業推進、災害時物流体制の構築に係る各事業、高速道路料金の割引制度、各種の助成金事業、トラック関係諸施策に係る要望活動を実施し、会員事業者の持続的な経営の維持に努めて参りました。

また、「物流の2024年問題」への理解と周知を踏まえ、安定した輸送能力の維持に向けたドライバーの労働条件改善等に取り組むため、荷主向けテレビCM「選ばれる荷主になれましたか？」を積極的に放映するなど適正な運送取引の実現に注力しました。

当会事業の実施にあたりましては、関係行政機関などのご指導や会員各位のご理解とご協力により遂行できましたことを感謝申し上げますとともに、業界の更なる発展に向け、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

## II 総務事項

### 1. 会員

1,392社（東部250社、富士239社、清庵132社、静岡140社、中部180社、中遠189社、西部220社、北遠42社）

### 2. 役員

- ・理事 37名（正副会長6名、専務理事1名含む）
- ・監事 3名
- ・常任理事 15名（理事より選出）

### 3. 委員会

- (1) 総務・交付金委員会 8名
- (2) 交通・環境対策委員会 15名
- (3) 経営・労働対策委員会 8名
- (4) 人材養成事業運営委員会 8名
- (5) 広報委員会 8名
- (6) 地方適正化事業委員会 11名
- (7) 災害対策委員会 17名

### 4. 事務局

職員（嘱託含む）39名（男子25名、女子14名）

### 5. 行政官庁申請、届出事項

- 4月13日 令和4年度運輸事業振興助成交付金（以下「交付金」）事業実績報告書を静岡県知事に提出
- 4月13日 令和4年度交付金事業実施状況報告書を中部運輸局長に提出
- 5月11日 令和4年度交付金事業交付額確定
- 6月5日 令和4年度地方適正化事業報告書及び収支決算書を中部運輸局長に提出
- 6月9日 令和5年度交付金事業計画届出書を中部運輸局長に提出
- 6月9日 令和5年度交付金交付申請を静岡県知事に提出
- 6月29日 令和5年度交付金交付申請 静岡県承認
- 9月14日 令和5年度上期交付金概算払承認申請を静岡県知事に提出
- 1月16日 令和5年度下期交付金概算払承認申請を静岡県知事に提出
- 2月8日 交付金の基金(施設運営基金)処分届出書を中部運輸局長に提出
- 2月15日 交付金の基金(施設運営基金)処分申請書を静岡県知事に提出
- 2月28日 令和5年度交付金事業計画変更届出書を中部運輸局長に提出
- 2月28日 交付金の基金(施設運営基金)処分申請 静岡県承認
- 2月29日 令和5年度交付金事業計画変更承認申請書を静岡県知事に提出

3月4日 令和5年度交付金事業計画変更申請 静岡県承認

## 6. 登記事項

静岡地方法務局に次の通り変更登記申請を行いました。

理事・監事の変更 (令和5年5月29日任期満了に伴う)

令和5年6月28日登記

- ①代表理事の重任 2名
- ②理事の退任 9名
- ③理事の重任 27名
- ④理事の就任 10名
- ⑤監事の退任 2名
- ⑥監事の重任 1名
- ⑦監事の就任 2名

## 7. 表彰関係

国土交通大臣表彰

事業役員 1名

中部運輸局長表彰

団体役員 1名、事業役員 2名、運転者 7名

安全性優良事業所 1事業所

静岡運輸支局長表彰

事業役員 3名、運転者 18名、その他従事者 1名、運行管理者 1名

安全性優良事業所 1事業所

全日本トラック協会会長表彰

事業役員 1名、運転者・従業員 10名

優秀運転者顕章 金十字章 73名、銀十字章 189名

「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優良事業所表彰 4事業所

交通安全協会会長表彰

「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優良事業所表彰 3事業所

静岡県トラック協会会長表彰

会社役員 4名、運転者 61名、従業員 4名、協会職員 2名

「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優良事業所表彰 12事業所

支部長表彰

支部役員 1名、事業所役員 4名、運転者 112名、従業員 17名

## Ⅲ 会議

### 1. 通常総会

令和5年度通常総会（5月29日）

- ・令和4年度事業報告、収支決算に関する件
- ・令和4年度運輸事業振興助成交付金収支報告に関する件
- ・常勤役員の報酬限度額（総額）に関する件
- ・任期満了に伴う役員改選に関する件
- ・定款変更に関する件

### 2. 理事会

第1回理事会（4月20日）

- ・入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- ・令和4年度事業報告・収支決算に関する件
- ・令和5年度収支予算一部修正に関する件
- ・令和5年度運輸事業振興助成交付金収支報告に関する件
- ・令和4年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る事業報告及び収支決算に関する件
- ・令和5年度（第47回）近代化基金融資公募に関する件
- ・任期満了に伴う役員候補者に関する件
- ・令和5年度通常総会日程並びに提出議案に関する件
- ・助成事業要綱の追加制定に関する件

第2回理事会（5月29日）

- ・入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- ・令和5年度通常総会運営に関する件

第3回理事会（5月29日）

- ・議長選出に関する件
- ・正副会長並びに常勤理事の選任に関する件

第4回理事会（7月20日）

- ・入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- ・浜松市区割り変更に伴う支部規程の変更に関する件
- ・燃油価格等高騰支援の要望書に関する件
- ・佐賀県トラック協会との交流会開催に関する件
- ・全国事業者大会（北海道札幌市）に関する件

第5回理事会（9月7日）

- ・入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- ・佐賀県トラック協会との交流会に関する件

第6回理事会（11月16日）

- ・入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- ・賀詞交歓会に関する件

#### 第7回理事会（1月17日）

- ・入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- ・入会規程の改定に関する件
- ・令和6年度支部活動費に関する件
- ・令和5年度交付金事業計画変更に関する件

#### 第8回理事会（3月15日）

- ・入退会申込事業者に関する件
- ・令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）に関する件
- ・令和6年度交付金事業収支予算（案）に関する件
- ・令和5年度交付金事業収支予算変更（案）に関する件
- ・令和6年度地方貨物自動車運送適正化実施機関事業計画・収支予算（案）に関する件
- ・協会長表彰の規程変更に関する件
- ・助成事業要項の変更に関する件
- ・旅費支給規程の宿泊費の見直しに関する件

### 3. 正副会長会議

15回（4月14日、4月20日、5月29日、6月13日、7月20日、8月7日、8月24日、  
9月7日、10月19日、11月16日、12月5日、1月9日、1月17日、3月8日、  
3月15日）

### 4. 常任理事会

6回（4月14日、6月13日、7月20日、8月24日、12月5日、3月8日）

### 5. 委員会

- |                 |  |
|-----------------|--|
| (1) 総務・交付金委員会   | 4回（4月14日、6月13日、8月24日、2月28日）                |
| (2) 交通・環境対策委員会  | 3回（6月27日、7月26日、2月20日）                      |
| (3) 経営・労働対策委員会  | 3回（6月15日、12月22日、2月21日）                     |
| (4) 人材養成事業運営委員会 | 3回（7月14日、12月15日/書面開催、2月5日）                 |
| (5) 広報委員会       | 6回（6月8日、7月27日、9月29日、11月7日、12月8日、<br>2月20日） |
| (6) 地方適正化事業委員会  | 2回（8月24日、2月28日）                            |
| (7) 災害対策委員会     | 2回（7月11日、2月15日）                            |

### 6. 部会

- (1) 青年部会
  - ・全体会議の開催（6月17日）
  - ・役員会の開催（5月12日/WEB併用、6月17日、7月13日/WEB併用、9月26日/WEB併用、  
11月17日、1月23日/WEB併用、3月8日）
  - ・中部ブロック青年部協議会に参加（4月12日、6月13日、8月22日/WEB併用、9月27日、

12月15日)

- ・全ト協青年部会全国代表者協議会に参加（6月16日、11月21日、2月15日）
- ・絵本読み聞かせ会の開催（東部地区11月27日、中部地区10月6日、西部地区11月6日）
- ・チャリティゴルフコンペの開催（11月18日）
- ・能登半島地震被災者の支援（全ト協を通じて見舞金100,000円を寄付）
- ・Instagramの運用
- ・トラックフェスタ2023に協力（部会員等21名が運営協力）
- ・SBSラジオ「鉄崎幹人のWASABI」に出演（日本の物流が変わる！？2024年問題/10月25日）
- ・トラックドライバーポスターデザインコンテストに協賛（青年部会特別賞）
- ・静岡はたらくクルマ展に出展（榊ドリームプラザ主催/11月26日）
- ・ラジオ特番の企画・出演（K-MIXらじこん静岡県トラック協会青年部会Special/3月16日）
- ・中部ブロック物流DX研修の開催（中小トラック運送事業経営における物流DX戦略/4月12日）
- ・全体研修会の開催（適正化指導員から見る2024年問題/3月8日）
- ・各ブロック大会に参加（関東ブロック6月23日、北海道ブロック7月14日、東北ブロック9月5日、近畿ブロック9月22日、北陸信越ブロック大会10月13日、中部ブロック大会10月20日、四国ブロック大会11月10日、九州ブロック大会1月26日）
- ・全国大会に参加（2月16日）
- ・国交省及び全ト協の各種調査に協力

## (2) 女性部会

- ・全体会議（6月16日）
- ・役員会（4月11日、6月16日、8月23日、10月12日、1月24日、3月6日）
- ・全体研修会「女性トラックドライバーが対峙する運送業界の現状と課題」（6月16日）
- ・「女性ドライバー雇用状況調査」の実施（7月）
- ・日本大学商学部「女性ドライバー雇用に関するインタビュー調査」協力（9月13日）
- ・少女8人制サッカー大会へ協賛（カトレアミニカップU-10、カトレアカップU-11）  
（10月29日・11月3日/2月10日～11日）
- ・女性トラックドライバー参加イベント「集まれ女性トラックドライバー・物流の未来はあなたの声から」（2月17日）
- ・Instagramの運用（通年）
- ・使用済み切手収集・寄贈（通年・3月寄贈）
- ・トラックフェスタ2023に協力（部会員12名が運営協力）
- ・SBSラジオ「鉄崎幹人のWASABI」に出演（日本の物流が変わる！？2024年問題/12月27日）
- ・トラックドライバーポスターデザインコンテストに協賛（女性部会特別賞）
- ・中部ブロック女性協議会への参画（5月8日/WEB、8月28日/WEB）
- ・中部ブロック研修会に参加（2月8日）
- ・近畿ブロック研修会に参加（11月10日）
- ・全ト協女性部会全国代表者協議会への参加（7月19日）
- ・全ト協女性部会全国研修会（10月13日）
- ・能登半島地震被災者支援（全ト協を通じて見舞金60,000円を寄付）

(3) 建設機械運搬部会

- ・全体会議（5月19日）
- ・役員会（4月21日、7月19日、9月20日、11月19日、1月24日、3月13日）
- ・全体研修会（2月24日）

(4) 海上コンテナ部会

- ・全体会議（7月3日）
- ・役員会（5月31日、7月3日、8月31日書面開催、9月15日書面開催）

(5) 引越部会

- ・全体会議（6月28日）
- ・役員会（5月23日、6月28日）

(6) 冷凍・冷蔵部会

- ・全体会議（6月29日）
- ・役員会（4月20日、6月29日、11月21日、2月22日）
- ・視察研修（11月21日～22日）
- ・全体研修会（2月22日）

(7) 特積部会

- ・全体会合（9月13日、11月17日）

## 7. その他の会議

全日本トラック協会、中部トラック協会、関係機関・団体が主催する各種の会議に、正副会長、理事、委員、事務局がそれぞれ出席しました。

## IV 監査会等

(1) 野呂伸一郎公認会計士による監査（4月12日）

(2) 協会監事による監査（4月18日）

(3) 税理士法人アークネットによる監査

- ・本部監査 4月11日、6月23日、7月28日、8月25日、9月26日、10月18日、11月20日、12月22日、1月29日、2月27日、3月25日
- ・支部監査等 4月11日、7月27日、10月27日、1月25日、3月25日

(4) 交付金事業関係ヒアリング等

- ・令和4年度交付金事業実績及び令和5年度交付金事業計画（4月28日）
- ・令和5年度交付金事業10月末執行状況ヒアリング（12月20日）
- ・令和5年度交付金事業1月末執行状況ヒアリング（3月14日）

## V 会員の現況

令和6年3月31日現在における会員の現況（次の表1～4のとおり）

表1 事業種別会員数（主たる事業種別）

	一般	条件	特別積合	特定	第二種利用	第一種利用	霊柩	急便	計
東部	242	1	2	2	0	1	2	0	250
富士	229	2	1	2	1	3	1	0	239
清庵	125	3	1	1	0	1	1	0	132
静岡	123	5	6	1	1	1	2	1	140
中部	173	1	2	1	0	1	2	0	180
中遠	187	2	0	0	0	0	0	0	189
西部	209	4	2	2	0	1	2	0	220
北遠	40	0	1	0	0	0	1	0	42
合計	1,328	18	15	9	2	8	11	1	1,392

表2 車両規模別会員数

	0～5台	6台～10台	11台～20台	21台～30台	31台～50台	51台～100台	101台～	計
東部	33	56	68	42	28	21	2	250
富士	21	55	92	33	23	10	5	239
清庵	14	22	32	20	21	15	8	132
静岡	10	20	43	27	21	13	6	140
中部	14	40	52	23	30	14	7	180
中遠	18	42	54	21	24	22	8	189
西部	16	40	64	34	37	20	9	220
北遠	1	10	8	6	10	6	1	42
合計	127	285	413	206	194	121	46	1,392

表3 積載量別車両数

	2トンまで	3.5トンまで	5トンまで	8トンまで	10トンまで	12トンまで	15トンまで	24トンまで	24トン超	計
東部	1,874	1,588	193	297	275	447	1,482	166	187	6,509
富士	323	679	148	119	282	598	2,163	383	153	4,848
清庵	343	729	152	176	279	773	1,002	1,018	610	5,082
静岡	1,246	1,642	214	210	233	246	927	80	60	4,858
中部	349	1,219	122	305	184	534	1,573	343	241	4,870
中遠	716	1,381	105	294	301	386	2,110	305	145	5,743
西部	842	2,039	162	434	493	284	1,908	151	111	6,424
北遠	138	522	50	67	66	92	393	35	33	1,396
合計	5,831	9,799	1,146	1,902	2,113	3,360	11,558	2,481	1,540	39,730

表4 車種別車両数

	普通	小型	けん引	被けん引	特殊車両	計
東部	5,502	289	341	377	0	6,509
富士	3,781	91	445	531	0	4,848
清庵	2,612	154	735	1,579	2	5,082
静岡	4,203	396	127	132	0	4,858
中部	3,721	130	436	581	2	4,870
中遠	4,681	182	382	498	0	5,743
西部	5,426	241	341	416	0	6,424
北遠	1,212	37	83	64	0	1,396
合計	31,138	1,520	2,890	4,178	4	39,730

## VI 各種事業活動

### 1. 経営・労働対策事業

改正改善基準告示の周知並びに長時間労働の是正及び取引環境の改善等「2024年問題」への適切な対応が図られるよう、「標準的な運賃」の活用等による適正なコスト收受等転嫁対策をはじめ、荷主対策の深度化の推進、燃料高騰対策等の促進に係る広報・周知活動及びセミナーの開催等を実施しました。また、ドライバーの確保を図るため、若年層、女性及び高齢者の採用等を含めた労働力確保及び育成・定着対策について多様な施策を推進するとともに、陸災防等関係機関と連携を図りつつ労働災害・過労死等防止対策を実施しました。

#### (1) 「標準的な運賃」の活用等による適正なコスト收受等転嫁対策の推進

- ・「標準的な運賃」に係る届出状況 1,020社（届出率93.2%）
- ・本部・支部に相談窓口設置
- ・2024年問題対応セミナーの開催（研修センター 7月11日、富士支部 7月12日、中遠支部 7月19日）
- ・全ト協との共催により標準的な運賃活用セミナー（応用編）を開催（9月20日）
- ・標準的な運賃の收受及び価格転嫁円滑化の推進として、元請を含む荷主企業約1,400事業所に向け静ト協・静岡運輸支局連名による協力要請文書を送付（1月）

#### (2) 荷主との連携による生産性向上に向けた取り組みの実施

- ・日本経済新聞への広告掲載「『物流の2024年問題』って何？」（5月12日、5月16日、5月19日）

## 物流の2024年問題<sup>※1</sup>って何？

何も対策を行わなかった場合  
2030年には営業用トラックの輸送量のうち約35%が運べなくなることも…<sup>※2</sup>

このようなことが起きるかもしれません。

● **トラック運送事業者**

- これまでの物流を維持するためには、トラックドライバーの確保が必須だが人材が確保できない。

● **荷主**

- 荷物が指定した日時に届かないかもしれない。
- 荷物が届んでもらえなくなるかもしれない。

● **消費者**

- 当日、翌日配達の手配サービスが受けられないかもしれない。
- 水産品、青果物など新鮮なものが手に入らないかもしれない。

「荷待ち・格納時間の削減」「手荷役作業の削減」「リードタイムの延長」「再配達の削減」など、トラックドライバーの労働時間改善にご協力いただくとともに、ライフラインとしての物流を維持するため、「標準的な運賃」の導入や燃料コスト上昇分の価格転嫁など、適正な運賃・料金にご理解をお願いします。

※1 国土交通省が公表している「2024年問題」に関する調査結果に基づき作成。

※2 国土交通省が公表している「2024年問題」に関する調査結果に基づき作成。




- ・県内10商工会議所並びに35商工会に加盟する商工業者に対する「トラックドライバーの労働時間規制」に係る荷主向けリーフレットの配布（6月～12月）
- ・静岡県トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（8月21日、3月6日）
- ・荷主向けセミナー「どうなる物流 2024年問題セミナー」の開催（主催：浜松商工会議所、共催：静岡県トラック協会、静岡運輸支局、静岡労働局）（9月19日）



- ・物流フォーラム（東部・富士支部9月20日、清庵・静岡・中部支部10月26日、中遠支部11月28日、西部・北遠支部10月13日）
- ・荷主向けTVCMによる2024年問題に関する周知広報（11月～1月、計201本）



### (3) 改正改善基準告示の周知に係る対応

- ・静岡労働局、静岡運輸支局との共催により労働時間等説明会を県下6会場で開催（6月）
- ・改善基準改正に関する相談窓口（本部・支部）の設置
- ・改正改善基準告示セミナー（12月6日、12月7日、12月12日）
- ・社会保険労務士による2024年問題対策個別相談会（11月30日、12月7日、12月12日、11月28日、12月19日、12月21日、12月14日）
- ・新36協定に向けた届出書作成説明会（2月1日）

(4) 女性、高齢者及び若年層の採用等を含めた労働力確保及び育成・定着対策の推進

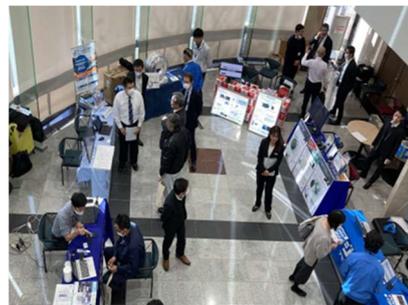
- ・県内12ハローワークにおいて就職相談会を開催(6月～8月、10月～11月)
- ・会員向け無料求人情報サイト(Airワーク)の継続運用
- ・全ト協との共催により人材確保・労働環境改善セミナーを開催(10月20日)

(5) 経営・労働対策事業に係る講習会・調査等

- ・インボイス制度セミナーの開催(6月28日)
- ・DX・事業承継セミナーを商工中金との共催により開催(9月11日)
- ・後継者・経営幹部育成のためのマネジメント力向上セミナー開催 全4回(6月6日、7月28日、9月15日)
- ・運行管理者試験対策のための勉強会の実施(6月21日、6月24日、1月25日、1月27日)
- ・県内物流事業者の経営実態と「2024年問題」への対応に関するアンケート調査の実施/静岡経済研究所との共同調査(7月)



- ・電気料金の高騰に伴う実態調査の実施(7月)
- ・ドライバーの雇用状況・労働時間等調査の実施(7月)
- ・2024年問題セミナー&安全環境製品展示会(11月14日)



- ・IT活用セミナー(3月4日)

(6) 引越利用者に対するサービス向上の取組み

- ・引越基本講習の開催(10月26日) 10名受講
- ・引越管理者講習の開催(10月27日) 22名受講

## (7) 近代化基金融資事業

- ・一般融資、ポスト新長期規制適合車融資の実施

## (8) 助成事業

- ・運転資金等利子補給助成
- ・信用保証料助成
- ・テールゲートリフター等荷役機器装着助成
- ・働きやすい職場認証制度審査申請費用助成
- ・女性ドライバー等専用施設整備支援助成
- ・全ト協自家用燃料供給施設整備支援助成事業（事務取扱）
- ・全ト協働きやすい職場認証取得費用助成事業（事務取扱）

## 2. 交通事故・労働災害防止対策事業

「トラック事業における総合安全プラン2025」で設定した死者数及び重傷者数の目標を達成するため、事業用トラックの特徴的な交通事故実態に即した事故防止対策や事故削減に有効な安全装置などの普及に取り組みました。また、荷役作業時における墜落・転落事故等の労働災害の防止に向けた啓発活動を推進しました。

### (1) 交通事故防止対策の各種運動等

- ・トラックドライバー・コンテスト静岡県大会（7月1日）



- ・安全運転コンクールの実施（4月1日～6月30日）
- ・交通安全運動の周知（春・夏・秋・冬）
- ・トラックの日交通安全&道路清掃立哨活動（10月11日、10月13日、10月17日）
- ・正しい運転明るい輸送運動の周知（11月16日～1月10日）
- ・年末年始輸送等にかかる安全総点検の周知（12月10日～1月10日）

### (2) 交通安全セミナーの開催

- ・安全プラン2025目標達成セミナー（5月17日）
- ・健康管理セミナー（8月22日）
- ・陸運事業者のための安全マネジメント研修（10月25日）
- ・健康起因事故防止セミナー（11月21日）
- ・車輪脱落事故防止セミナー（10月27日、1月18日）

- (3) 安全プラン2025目標達成に向けた交通事故削減のためのパイロット事業（2社参加）
- (4) 運転適性診断の受診促進の支援等
  - ・適性診断機器（ナスバネット・警察庁方式）の活用促進
  - ・適性診断実施機関国土交通大臣認定取得（第一種カウンセラー養成・認定申請）
- (5) 助成事業
  - ・運行管理支援機器導入促進助成
  - ・左側方視野・後方視野確認支援装置導入促進助成
  - ・衝突防止警報機器導入促進助成
  - ・転落防止用荷台昇降設備導入促進助成
  - ・運転適性診断受診料助成
  - ・運行管理者講習（一般・基礎）受講料助成
  - ・運転記録証明書交付申請助成
  - ・ドライバー定期健康診断受診助成
  - ・脳ドック、心臓ドック受診料助成
  - ・睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成
  - ・全ト協安全装置等導入促進助成（事務取扱）
  - ・全ト協自動点呼機器導入促進助成事業（事務取扱）
  - ・全ト協血圧計導入促進助成（事務取扱）
- (6) 交通安全PRグッズの作成・配付
  - ・交通安全啓発オリジナルハンドPOP



### 3. 総合物流対策事業

新型コロナウイルス感染症の影響などにより経済活動の見通しが不透明ななか、トラック運送事業の経営の健全化を図るため、高速道路料金の割引制度、渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等の要望を全日本トラック協会と協調して推進しました。

#### (1) トラック運送業界からの支援要望

- ・ 静岡県選出自由民主党衆参国會議員等への要望

<p style="text-align: center;">令和5年 月</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: center;">令和6年度トラック関係施策に関する要望書</p> <p style="text-align: center;">公益社団法人 全日本トラック協会 会長 坂本 克己</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人 静岡県トラック協会 会長 佐野 寛</p>	<p style="text-align: center;">令和6年度トラック関係施策に関する要望事項</p> <p>●税制改正関連要望事項</p> <ol style="list-style-type: none"><li>自動車関係諸税の簡素化・軽減等 (1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減 (2) 自動車関係諸税における営自格差の拡充 (3) 自動車重量税の道路特定財源化</li><li>特例措置の延長 (1) 物流総合効率化法に基づく特例措置の延長 (2) 少額資産即時償却の延長 (3) 地方拠点強化税制の延長 (4) 中小企業向け貸上げ促進税制の延長</li><li>トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用</li></ol> <p>●道路関係要望事項</p> <ol style="list-style-type: none"><li>高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進</li><li>高速道路料金等の引下げ (1) 料金水準の引下げ (NEXCO3社) (2) 大口・多頻度割引を実質50%割引に拡充 (NEXCO3社) (3) 渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定 (NEXCO3社、首都高速、阪神高速) (4) 首都高速等における割引制度の拡充 (5) 本四高速における割引制度の拡充 (6) 福岡・北九州圏におけるシンプルでシームレスな高速道路料金の実現 (7) フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設 (8) その他 (定額制料金制度の検討)</li></ol> <p style="text-align: center;">- 2 -</p>
<p>3. 物流基盤の整備</p> <ol style="list-style-type: none"><li>高速道路ネットワークの整備・充実 (1) 「重要物流道路」の指定、指定道路への集中投資 (2) 暫定2車線区間の4車線化 (3) ミッシングリンクの解消 (4) 渋滞対策の推進 (5) ダブル連結トラックや自動運転などの推進に資する実施環境整備の推進 (6) 下関北九州道路の早期実現</li><li>休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充 (1) 高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充 (2) シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実 (3) 中継物流拠点の全国展開による中継輸送の推進</li></ol> <p>4. その他諸施策の推進</p> <ol style="list-style-type: none"><li>冬期における道路交通対策</li><li>自然災害時の高速道路料金</li><li>ETC2.0によるサービスの充実</li><li>超過度を反映した特車通行許可違反点数制度</li></ol> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	<p>●予算・施策関係要望事項</p> <ol style="list-style-type: none"><li>「物流の2024年問題」解決に向けた支援 (1) 標準的な運賃・燃料サーチャージの確実な収受に向けた支援 (2) 荷主対策の深度化の更なる推進 (3) 労働生産性の向上や人材確保に係る支援 ①労働生産性の向上や労働環境改善に向けた支援 ②人材確保・人材育成に対する支援 ③特定技能制度による外国人材の活用</li><li>燃料価格高騰への支援</li><li>環境・交通安全対策に係る支援 (1) 環境対策及び省エネ対策のための支援 ①カーボンニュートラル実現に向けた支援 ②石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続 ③電気自動車等の普及に係る補助の継続 (2) 交通安全対策のための支援 ①ASV (先進安全自動車) 関連機器の導入に対する補助の拡充 ②デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続及び拡充 (3) 車両の電動化等に伴う車両総重量等の規制緩和</li><li>施策要望 (1) 市街化調整区域に係る法制度の見直し (2) 被けん引自動車の自動車損害賠償責任保険 (自賠責保険) 保険料の見直し (3) 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し</li></ol> <p style="text-align: center;">- 4 -</p>

#### 4. 広報事業

トラック運送事業の社会的地位の向上を図るため、トラック輸送の役割と重要性及び業界に対するイメージについて、正しい理解を求める周知活動を推進しました。

##### (1) 業界のイメージアップ及び周知・啓蒙の取組

- ・会報誌「静岡県トラック情報」の定期発行（月1回発行：4月～3月）
- ・静岡県トラック協会ホームページの運営
- ・デジタルサイネージ広告の活用（1年間：4月～3月）
- ・交通広告「JR東海テーマトレイン」の実施（9月26日～10月9日）
- ・JR東静岡駅ホーム立て看板による業界広報の実施（4月～3月）
- ・ラジオCM（業界PR）の放送（7月～8月）
- ・ラジオ特番の放送（K-MIXらじコン静岡県トラック協会青年部会Special/3月16日）
- ・テレビCM（業界PR）の放送（9月～12月）



- ・TVer CM（業界PR）の放送（11月）
- ・Youtube CM（業界PR）の配信（9月15日～10月15日）
- ・Yahoo!を活用したバナー広告（9月26日～10月9日）



- ・新聞広告（静岡新聞全県版：10月7日、10月8日、10月9日）



- ・トラックドライバーポスターデザインコンテスト（7月～9月）



- ・トラックの日業界広報イベント「トラックフェスタ2023」の開催（10月9日）



(2) SDGs（持続可能な開発目標）達成のための取り組みの推進

- ・協会ホームページへSDGsに係る取組を公表（通年）
- ・SDGs等広報グッズの作成（2月～3月）

(3) その他会議等

- ・しずおか男女共同参画推進会議（8月4日）
- ・浜名湖花博2024交通連絡会議（8月18日、10月17日、1月24日）

## 5. 環境対策事業

社会との共生と環境にやさしいトラック輸送を目指し、エコドライブの推進、地球温暖化防止に向けた取組のほか、先進環境対応車両の普及等の交通環境対策を推進しました。

(1) 地球温暖化防止県民会議への参画

(2) 県市が行う環境対策事業への協賛

- ・静岡県グリーンバンク「緑の募金」寄付（8月）

(3) 脱炭素社会の実現に向けた取組

- ・御前崎港港湾脱炭素化推進協議会（7月27日、11月8日、3月13日）
- ・清水港カーボンニュートラルポート協議会（3月22日）
- ・清水港港湾脱炭素化推進協議会（3月22日）

(4) 助成事業

- ・環境対応車導入促進助成（CNG天然ガス車・ハイブリッド車）
- ・自動車排出ガス規制等適合ディーゼル車導入促進助成
- ・環境タイヤ（エコタイヤ・リトレッドタイヤ）装着助成
- ・アイドリングストップ支援機器装着助成
- ・全ト協アイドリングストップ支援機器導入促進助成（事務取扱）

(5) 環境対策啓発広報グッズの作成・配付

- ・携帯トイレ

## 6. 貨物自動車運送適正化事業

貨物自動車運送事業法第39条に基づいて、貨物自動車運送事業に関する輸送秩序の確立、輸送の安全の確保等について、運輸支局等関係行政機関と連携して貨物自動車運送事業者の法令遵守に係る指導・啓発等を実施しました。

### (1) 適正化巡回指導（4月～3月）

- ・事業所巡回指導件数 1,070件（会員729件、未会員341件）

### (2) 街頭パトロール

- ・6回（4月17日、5月1日、5月2日、8月16日、12月27日、1月23日）

### (3) 輸送秩序確立のための啓発・広報

- ・運輸安全マネジメント講習会 1回（4月19日）
- ・街頭車両広報（10月18日東名高速道路浜名湖SA）

### (4) 苦情の処理と指導

- ・輸送相談、苦情通報への対応 43件（4月～3月）

### (5) 行政との連携

- ・通報監査連絡会議 12回（4月～3月）
- ・静岡運輸支局長による説示「悪質事業者に対する地方適正化実施機関の巡回指導の重点化について」（8月24日）
- ・新規許可等事業者講習会（1月25日）
- ・中部運輸局等との会議・研修会（11月24日、1月29日、3月4日）

### (6) 安全性評価事業（Gマーク認定）

- ・貨物自動車運送事業安全性評価事業に係る事前説明会 1回（4月5日・WEB併用）
- ・貨物自動車運送安全性評価事業に係る認定申請要領等講習会 3回（5月16日本部、5月30日西部支部、5月31日東部支部）
- ・貨物自動車運送安全性評価事業に係る認定申請事前相談会（6月19日・26日東部支部、6月20日・28日西部支部、6月8日～29日本部）
- ・認定申請受付業務（7月3日～14日）申請件数374件（新規43件、更新331件）  
認定件数366件（新規43件、更新323件）

### (7) 指導員等講習関係

- ・指導員全国研修「初級研修」 2名参加（4月25～26日）
- ・指導員全国研修「特別研修」 1名参加（11月9日～10日）
- ・指導員全国研修「スキルアップ研修」 1名参加（3月22日）

### (8) 地方適正化事業実施機関評議委員会 1回（3月21日）

## 7. 研修事業

経営者・管理者からドライバーに至るまで幅広い人材の育成が不可欠であることから、各種の研修を開講し、安全で安心な運送事業の構築を図りました。また、オンライン研修（アーカイブ配信を含む）を多用するなど受講機会の維持に努めました。

### (1) 各種研修の実施等

- ・物流管理系、安全管理系、安全対策系、事務職系、労働災害防止系講座の開催（115講座）

- ・テールゲートリフター特別教育（学科）の開催（10月～1月）1,407名受講
- ・研修申込みのWEB対応を開始
- ・オンライン研修のアーカイブ配信を開始
- ・初任運転者教育eラーニングシステムの運用
- ・人材育成・教育用DVD等の貸出

## （2）助成事業

- ・人材養成のための労働安全関係資格取得推進助成
- ・運転免許取得助成
- ・中部トラック総合研修センター研修助成
- ・全ト協若年ドライバー確保のための免許取得助成（事務取扱）
- ・全ト協ドライバー等安全教育訓練助成（事務取扱）
- ・全ト協中小企業大学校講座受講促進助成（事務取扱）

## 8. 社会貢献事業

社会と共生するトラック輸送業界として、交通事故防止対策をはじめとした身近な社会貢献についての取組みを実施しました。

- ・交通安全教室の開催 12回（4～11月）
- ・スクエアドストレイト交通安全教室の開催 5回  
（4月24日・5月25日・7月18日・12月8日・12月20日）



## 9. 災害対策事業

南海トラフ巨大地震等の大規模自然災害の発生を想定し、緊急時における輸送要請に対応するため、県・市町・関係機関等との連携のもと、緊急物資輸送体制の整備に努めました。また、防災マネジメントの普及拡大を目指し、災害物流専門家の育成に取り組みました。

### （1）関係機関との連携

- ・市町協定に基づき相互連絡体制の整備を実施（5月）
- ・静岡県・浜松市・湖西市総合防災訓練への参加（9月3日）
- ・東部地域特定家畜伝染病防疫演習への参加（10月19日）

### （2）緊急・救援輸送体制の確立

- ・会員向け災害時の緊急輸送協力調査の実施（4月） 協力855社 4,840台
- ・緊急輸送協力調査の結果に基づく輸送班の想定
- ・災害物流専門家研修の開催（8月8日～9日）

- ・防災セミナーの開催（2月15日）
- ・防災ハンドブックの作成・配布（1月）



- ・災害派遣時携行品の購入（LEDライト（9月）、緊急輸送車両前面幕（3月））
- (3) 緊急物資輸送の実施
- ・能登半島地震に係る緊急輸送対応（1月、計大型4台・中型3台出動）



## 10. 協会施設整備事業

### (1) 整備事業

会員事業者及び従業員の教育研修、福利増進、利用者への輸送相談所、災害等の緊急輸送施設として地域の拠点化を図るため、下記サービスセンターの整備を実施しました。

- ・富士サービスセンター移転予定地購入（8月）
- ・清庵サービスセンター移転予定地購入（8月）
- ・中部サービスセンター駐車場再整備造成工事（8月）
- ・中部サービスセンター空調修繕・新設工事（9月）
- ・清庵サービスセンター移転地既存建物解体工事（1月）

- ・中遠サービスセンター新センター基本・実施設計業務（2月）
- ・清庵サービスセンター新センター基本設計業務（2月）
- ・中部サービスセンター通路シェルター（庇）・  
サイドパネル設置工事（3月）
- ・富士サービスセンター移転地開発行為予備申請（3月）

## 11. 調査事業

トラック運送事業に関連する統計や施策に関連した各種調査を会員事業者の協力を得て、実施しました。

- ・軽油価格調査（4月～9月：計6回）
- ・輸送実績調査（対象180社）（4月～9月：計6回）

## 12. 申請・届出等処理関係

- ・事業計画変更に係るもの

### ① 書類取扱（件数）

増車	184
減車	229
増減車（同時）	123
配置換	0
代替	14
認可申請	46
変更届	87
その他	193
計	876

### ② 車種別増減車状況（台数）

	増車	減車	計
普通車	360	415	775
小型車	10	9	19
けん引車	17	25	42
被けん引車	9	18	27
計	396	467	863

\*認可申請に「浜松市行政区画変更届」を含む

- ・管理者の選任・変更に関するもの  
運行管理者 123件 整備管理者 61件

## 13. 公益目的支出計画事業

平成25年4月からの一般社団法人への移行に伴う公益目的支出計画として、令和5年度は次の事業を実施しました。

- ・特定寄附事業 「公益社団法人全日本トラック協会への寄附金」  
支出額 17,628千円

以上が令和5年度における本会の事業執行状況であり、定款の定めるところにより報告いたします。

別表

## 令和5年度助成事業実績

令和6年3月31日現在

区分	助成事業名	申請社数	件数	実績額(円)
経営労働対策	運転資金等利子	159社	227件	33,380,000
	信用保証料助成	75社	79件	6,809,000
	働きやすい職場認証制度審査申請	13社	13社	240,000
	女性専用設備等整備支援	3社	3社	1,400,000
交通安全対策	運行管理支援機器(ドライブレコーダ/EMS機器)	242社	1,463台	27,798,000
	左側方視野・後方視野確認支援装置	104社	254台	13,930,000
	衝突防止警報機器	25社	73台	2,105,000
	転落防止用荷台昇降設備	33社	53台	889,000
	テールゲートリフター	36社	54台	5,350,000
	アイドリングストップ支援機器	24社	44台	1,760,000
	ドライバー-定期健康診断受診料	591社	15,417人	30,756,000
	脳トック・心臓トック受診料	89社	633人	9,345,000
	睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査	8社	100人	250,000
	運転記録証明書交付申請	614社	19,780人	13,252,600
	運行管理者等講習受講料(一般講習・基礎講習)	--	2,716人	7,194,100
	運転適性診断受診料(一般診断・初任診断・適齢診断)	--	6,529人	15,669,600
環境対策	自動車排出ガス規制等適合ディーゼル車	162社	275台	24,050,000
	環境タイヤ(環境タイヤ・リトレッドタイヤ)	353社	19,912本	49,780,000
	環境対応車(CNG車・ハイブリッド車)	3社	6台	576,000
人材養成	運転免許(大型・中型・準中型・けん引)	225社	325人	25,810,000
	人材養成のための労働安全関係資格(フォーク・はい作業主任者等講習)	140社	288人	3,857,000
	中部トラック総合研修センター研修	5社	7人	486,000
	計	延べ2,904社	68,251件	274,687,300円